

河辺地域生活支援 コーディネーター通信

第23号

2023年12月発行



サロン情報交換会を開催しました

サロン情報交換会はサロン同士の交流の場として開催しています。今年度は「地域の中での支え合いについて」というテーマで開催しました。サロン参加者、民生児童委員、町内会長の皆さんにお声がけし、36名の方にお集まりいただきました。

秋田市ではゴミ出しや草取り、雪よせなどの生活支援を有償でボランティアが行う仕組みを作り、実施している地域が増えています。今回のサロン情報交換会の前半は、先進的に有償の生活支援ボランティアを立ち上げた雄和地域包括支援センター緑水苑の生活支援コーディネーター牧野様に「雄和の生活支援について」講演をしていただきました。



雄和ボランティアの会

利用対象者……雄和在住の65歳以上の一人暮らし高齢者と高齢夫婦

利用料金……年会費500円、作業10分間につき100円

作業内容……窓拭き、清掃（玄関、室内）、庭木の剪定、
敷地の草刈り、草取り、ゴミ出し、絨毯交換など

協力員……性別、年齢問わない（40代の方も登録している）

※利用料金は協力員への作業報酬だけではなく、ボランティア保険や事務費にも使われています

雄和ボランティアの会は、助け合いで生じやすい気持ちのズレや遠慮、お返しなどの気遣いを無くす為、少額の報酬で作業を引き受ける、有償ボランティアを行っています。



後半のワークショップでは、町内や個人で行っている支援や今後できそうな支援について話し合っていました。それぞれのテーブルで積極的な意見交換が行われました。町内で買い物や通院に不便を感じている高齢者へ、移動支援を行ってみたいと考えている方がおり、町内の高齢者を対象に支援できるようお手伝いさせていただいています。現在、実施に向けて進んでいます。



生活支援について、会場での意見

- ・生活支援は町内単位だと顔も分かるので支援しやすい
- ・有償ボランティアは気を遣わないで利用できるのいいと思う
- ・有償ボランティアでも顔見知りの方が来てくれるなら安心
- ・町内単位で生活支援を行うなら、何人くらいのニーズがあるか把握し、実施可能かの判断が必要 など…

皆さんの中にも生活支援を始めたいとお考えの方がいらっしゃるかもしれません、お手伝いさせていただきますので、ご連絡お待ちしております。

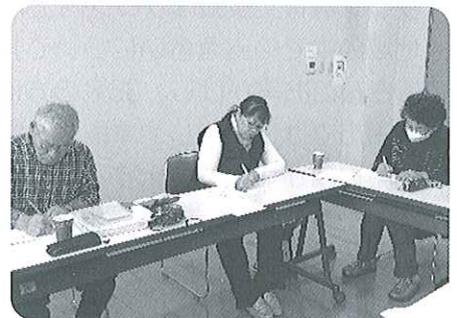
サークル訪問

今回も河辺市民サービスセンター改修工事の為、河辺福祉交流センターで活動中のサークルを訪問した様子をご紹介します。

写経の会（第1火曜日10:00～12:00）

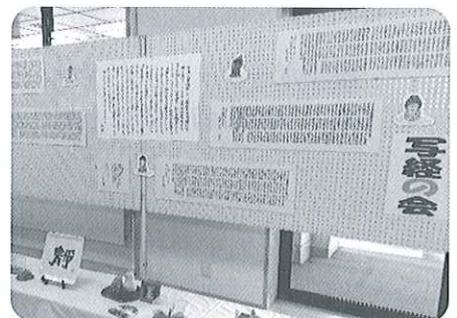
こちらのサークルは、満蔵寺のご住職の指導のもと7名で活動されています。訪問した11月7日は2名お休みで、ご住職と5名の参加者で活動されていました。

写経を始める前に全員でお経を唱え、終了時も写経したものを全員で唱えられていました。皆さん姿勢が良く、私も気が引き締まる思いでした。また、ご住職からの一文字一文字に仏様が宿っていると思って、丁寧に心を込めて書きましょうという言葉が印象的でした。



参加されている方から、活動のある日はお互いの安否確認ができて、写経で心を安定させることもできるので助かっていると話がありました。また、朝起きて、体調が悪くても、仲間に会えると思うと嬉しくなって、元気が出てくるそうです。

9月に行われた「まるごと祭り」の作品展示の準備中に訪問した際の写真もご紹介します。今年の展示を見逃したという方は、ぜひ来年の「まるごと祭り」の展示をご覧ください。



新しいサークルの参加者を募集しています！

- ・息き息き長寿体操
- ・練功十八法(益功)

対象年齢：60歳以上
場所：河辺福祉交流センター カルチャールーム
持ち物：タオル、飲み物、運動しやすい服装

呼吸をコントロールしながら、コロナ禍で弱った体を元気にしましょう

参加申し込み先：日本健康づくり協会練功指導員 わたなべさん

090-5596-4317

◇2023年を振り返ると、夏の大雨を思い出す方が多いのではないのでしょうか？この大雨被害を受けて、先日、東圏域で防災イベントを開催しました。東通・旭川・広面地域の被害に遭われた方や避難された方の話を聞き、災害はいつ発生するかわからないからこそ備えが必要だと改めて感じました。この機会に避難場所や防災用品の準備等、家庭や町内で話し合ってみてはいかがでしょうか？

発行：秋田市社会福祉協議会 河辺地域包括支援センター社協

住所：秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1（河辺総合福祉交流センター内）

編集：生活支援コーディネーター 山上 問い合わせ連絡先：TEL018-882-5565